

## 上毛町文化協会芸能部の紹介

宝くじ普及広報事業の助成で太鼓を購入。日々の練習を積み重ね、今年の文化祭で披露するまでになりました。月1回の練習を中講師の指導の下、頑張っています。興味のある方は、ぜひ参加ください。



- 練習日 毎月1回 10:00~12:00
- 場所 吉岡自治公民館(吉岡)
- 問い合わせ先 矢岡 勝見さん TEL 72-3248



## 吉岡太鼓



謝辞 峯秀一(東上) 記念品贈呈 矢野鈴(吉岡)

## 第7回上毛町小学生カルタ大会

12月20日(日)げんきの杜大広間にて「第7回上毛町小学生カルタ大会」が、南吉富小学校区子ども会育成会の主催により開催されました。参加選手27名(低学年の部19名、高学年の部8名)の中、熱戦が繰り広げられました。結果は次の通りです。

## ●低学年の部(1~3年)

- 優勝 藤村 桃華(南吉富小学校)
- 準優勝 穴田ゆりえ(南吉富小学校)
- 3位 杉岡 紗衣(唐原小学校)
- 木丸 京介(西吉富小学校)

## ●高学年の部(4~6年)

- 優勝 藤寄祐美香(南吉富小学校)
- 準優勝 穴田すみれ(南吉富小学校)
- 3位 出口 祐里(南吉富小学校)
- 唐木 彩香(西吉富小学校)



平成28年成人式が1月4日(月)げんきの杜において新成人65名(対象者97名)を迎えて厳粛のうちに執り行われました。坪根町長から「身近な存在の親への孝行を原点とし他人に感謝の心を持つて、世間・社会に利益をもたらす生き方をして欲しい」と激励の言葉が贈られました。また、安元議会議長からは「これから的人生に誇りと責任を持つて一步一歩自らの目標に向かって前進してください」とお祝いの言葉が贈られました。新成人を代表して峯秀一さんが「成人として認められる私たちは今までとこれからの人やきっかけとの出会いに感謝し、私たち各自にしかできないことを見つけ、社会で活躍しようと思います。まだまだ頼りない私たちですが、大人としての自覚をもって頑張って参ります」とさわやかに決意を述べました。新成人の皆さんは上毛町の先輩の話に熱心に耳を傾けていました。

坪根町長から「身近な存在の親への孝行を原点とし他人に感謝の心を持つて、世間・社会に利益をもたらす生き方をして欲しい」と激励の言葉が贈られました。

また、安元議会議長からは「これから的人生に誇りと責任を持つて一步一歩自らの目標に向かって前進してください」とお祝いの言葉が贈られました。

新成人を代表して峯秀一さんが「成人として認められる私たちは今までとこれからの人やきっかけとの出会いに感謝し、私たち各自にしかできないことを見つけ、社会で活躍しようと思います。まだ頼りない私たちですが、大人としての自覚をもって頑張って参ります」とさわやかに決意を述べました。新成人の皆さんは上毛町の先輩の話に熱心に耳を傾けていました。

## 上毛町小学生門松づくり

12月27日(日)たいへいの里研修室にて「上毛町小学生門松づくり」が上毛町子ども会育成連絡協議会の主催により開催され、32名の町内小学生が参加しました。

参加した小学生は講師から門松の作成手順を学びながら作業を行い、1時間で完成させました。初めての門松作りは慣れない作業で大変でしたが、楽しく作業ができ、門松の出来にも満足して、普段は会うことのない友だちとの交流を楽しみました。



昨年12月23日(水)、大池公園周辺に初めて竹灯籠の灯りをともしました。すでに12月中旬からイルミネーションを点灯していた会場周辺には、前日までに杜匠周辺に約5000個、ログハウス下の遊歩道に約3000個の竹灯籠が配置され、当日午後5時から、役場職員や町議会議員、地域づくり協議会の皆さんなど約50名の手で次々に点火されました。午後6時からの点灯式で全ての竹灯籠に火がともり、合団とともにイルミネーションが点灯されると、周囲は華やかなLEDのきらめきと竹灯籠の柔らかな光に包まれました。

竹灯籠は12月25日(金)まで3日間点灯され、会場を訪れたみんなさんは竹灯籠の灯りに導かれ、杜匠の木立の中や大池に沿った遊歩道を歩きながら、冬の新しい試みを楽しんでいただけたようです。また24日、25日には、お子さん連れの方へ地域づくり協議会からポン菓子が配られ、こちらも好評だったようです。



## 大池公園に竹灯籠を灯しました

平成28年成人式が1月4日(月)げんきの杜において新成人65名(対象者97名)を迎えて厳粛のうちに執り行われました。坪根町長から「身近な存在の親への孝行を原点とし他人に感謝の心を持つて、世間・社会に利益をもたらす生き方をして欲しい」と激励の言葉が贈られました。

また、安元議会議長からは「これから的人生に誇りと責任を持つて一步一歩自らの目標に向かって前進してください」とお祝いの言葉が贈られました。

新成人を代表して峯秀一さんが「成人として認められる私たちは今までとこれからの人やきっかけとの出会いに感謝し、私たち各自にしかできないことを見つけ、社会で活躍しようと思います。まだ頼りない私たちですが、大人としての自覚をもって頑張って参ります」とさわやかに決意を述べました。新成人の皆さんは上毛町の先輩の話に熱心に耳を傾けていました。

坪根町長から「身近な存在の親への孝行を原点とし他人に感謝の心を持つて、世間・社会に利益をもたらす生き方をして欲しい」と激励の言葉が贈られました。

また、安元議会議長からは「これから的人生に誇りと責任を持つて一步一歩自らの目標に向かって前進してください」とお祝いの言葉が贈られました。

新成人を代表して峯秀一さんが「成人として認められる私たちは今までとこれからの人やきっかけとの出会いに感謝し、私たち各自にしかできないことを見つけ、社会で活躍しようと思います。まだ頼りない私たちですが、大人としての自覚をもって頑張って参ります」とさわやかに決意を述べました。新成人の皆さんは上毛町の先輩の話に熱心に耳を傾けていました。

